



戦争する国にはさせない 主権者は私たち

## 3000万署名推進ニュース NO15

### 「5.3 憲法集会(東京)」6万5000人が参加 市民と野党の共闘で安倍政権退陣を!

5月3日、日本国憲法が施行され72年の年に安倍政権による憲法9条改憲に反対する集会などが各地で開催されました。

東京：臨海広域防災公園で開催された「平和といのちと人権を！5.3 憲法集会」は、過去最高となる6万5000人が参加しました。建交労からは、中央本部役職員はじめ、東京・埼玉の仲間が集会に参加しました。

主催者代表として高田健さんのあいさつに続き、作詞家の湯川れい子さん、「『辺野古』県民投票会」代表の元山仁士郎さん、「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」の広渡清吾さんなどがスピーチを行いました。

また4野党1会派の代表も「安倍政権による改憲発議を許さず、憲法守り抜こう」と訴えました。

訴えをする各党代表（写真右）

日本共産党の志位和夫委員長、立憲民主党の枝野幸男代表、国民民主党の玉木雄一郎代表、社民党の又市征治党首、参院会派「沖縄の風」の伊波洋一議員、衆院会派「社会保障を立て直す国民会議」、玉城デニー沖縄県知事がメッセージを寄せました。



## 愛知県本部 4月29日 定例の平和宣伝行動

### 「あなたは憲法についてどうお考えですか？」シール投票も実施



4月29日、午前11時より金山総合駅南口広場において、愛知県本部の平和宣伝を行いました。

今回は、「あなたは憲法についてどうお考えですか？」というシール投票を実施。「憲法を守る義務があるのは誰？」と「憲法9条についてどう思いますか？」という簡単なもので、協力してくれた人は50名ほど。

憲法を守る義務があるのは『大臣や国会議員』と答えた人が21名（男性11名、女性10名）『国民』と答えた人が33名（男性11名、女性22名）わからないと答えた人が女性で5名。「このことは憲法99条に書いてありますよ」というとほとんどの人が驚いていました。

憲法9条については、『変えた方がよい』と答えた人が10名（男性4名、女性6名）『変えなくてよい』は42名（男性15名、女性27名）で、わからないと答えた人が男女各1名でした。

このシール投票でわかったことは、「何となく憲法を知っているが詳しいことまでは…」という人の多いこと。グループで投票した人たちも、1人が「憲法は変えた方がいい」といえば、他の人も右にならえ。これは日本で平和教育や歴史教育がきちんと行われてこなかったからだと感じました。

安倍首相は「2020年を、新しい憲法が施行される年にしたい」と強い意欲を示しています。このままでは本当に「憲法が危ない！」と感じた宣伝でした。





# 「改憲阻止総がかり行動・全国統一3千万人署名」とりくみ報告用紙

			報告者		
	県本部	支部・分会	201 年	月	日
1	今回取り組んだ組織(数を記入して下さい)	____ 支部 ____ 分会			
	合計	____ 支部 ____ 分会 (ダブらないようにして下さい)			
2	今回報告する署名集約数	_____ 筆			
3	署名集約状況(合計総数)	_____ 筆			
4	宣伝行動のとりくみなど	_____ カ所			
5	宣伝行動など取り組みの報告				
6	今後の予定など				
<p>* 報告は随時受け付けています。各県本部からの積極的な報告を求めます。(支部・分会は署名集約数がダブらないよう県本部への報告もお願いします)</p> <p>* 取り組みの記事や写真(宣伝風景)、奮闘している支部・分会や各組合員の声や決意などもお寄せください。推進ニュースや雑誌版などで適宜ご紹介します。</p>					
	Fax	03-3360-8389			
	メール	<a href="mailto:info@kenkourou.or.jp">info@kenkourou.or.jp</a>			